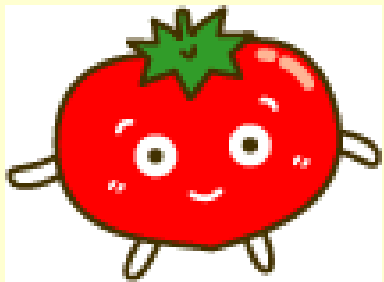


# 新規栽培者確保に向けた トマト産地の取り組み

～「トマトスクール」の開催による新規栽培者の  
確保～



萩農林水産事務所 梶間圭三



# 産地の概要・課題

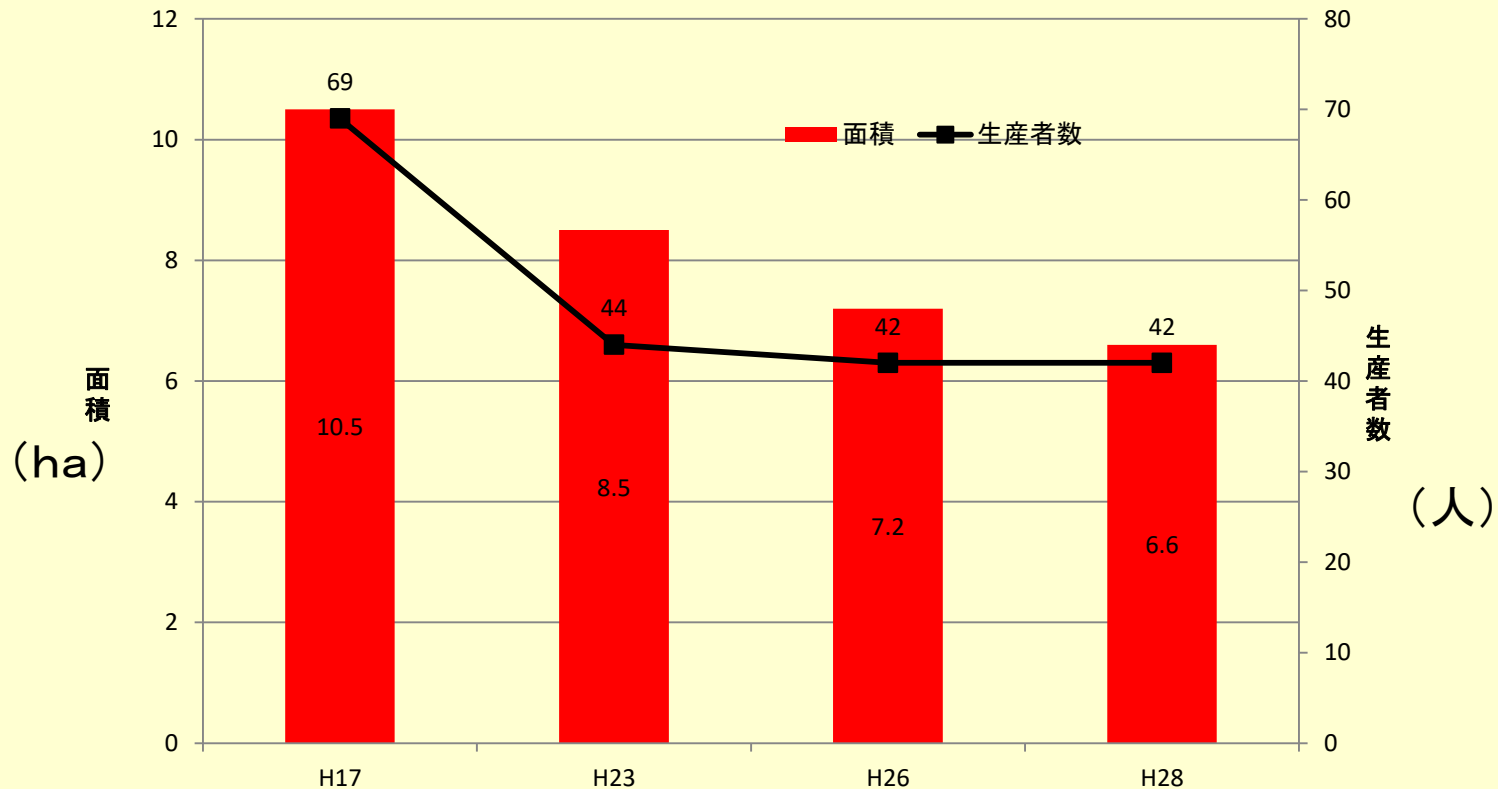
## 産地の概要

### 「山口あぶトマト高俣支部会」の歴史

- 昭和51年：旧むつみ村高俣地区で女性4人が水稲育苗ハウスで栽培開始
- 昭和54年：「高俣農業協同組合雨よけトマト部会」が結成（34人、48a）
- 平成元年：面積10haに拡大
- 平成5年：共同育苗開始。選果場、選果機を整備し共同選果体制を強化
- 平成17年：JA山口中央阿東トマト部会と産地統合「山口あぶトマト部会」発足（高俣支部会に）（69人、10.5ha）

# 産地の概要

## 山口あぶトマト部会高俣支部会 面積・生産者数の推移

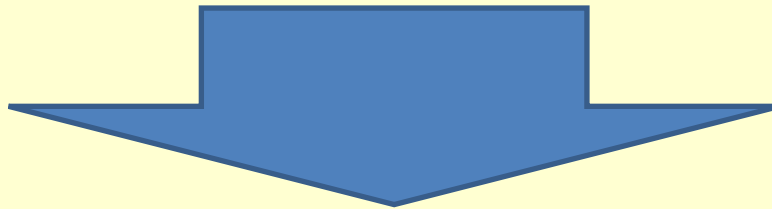


## 産地の概要

- H29年度 5.7ha(38人)

うち65歳以上の割合 66%(25人)

(H29年山口あぶトマト部会高俣支部 部会員アンケート結果より)



75歳で現状の半分、80歳でリタイヤと仮定

- H39年(推測) 3.1ha ??

今後10年間で面積は半減！？

# 産地の課題

トマトの面積・  
生産量の減少  
に危機感

喫緊の課題

新規栽培者  
の確保！

阿中地域営農幹事会

萩市むつみ  
総合事務所

JAあぶら  
んど萩阿中営  
農センター

農林水産事  
務所農業部

阿武町

# 課題解決に向けた取り組み

新規栽培者を確保するためには…

- 先ずはトマト栽培に興味・関心を持ってもらう
- 不安感の払拭
  - ・ 収入はどのくらい？
  - ・ どんな施設(ハウス)が必要？
  - ・ 長期栽培で大変？
  - ・ 技術指導はしてくれるの？



など

不安感を解消し、トマトで就農することのイメージを持ってもらうことが必要。

# 課題解決に向けた取り組み

## 新規栽培希望者向け講座「トマトスクール」 の開設（阿中営農幹事会主催）

栽培体験等による就農のきっかけづくり



農家研修、農大研修等への誘導

必要に応じて



新規栽培者（部会員）の確保





# 普及活動の内容

# 推進体制と役割分担

## 阿中地域営農幹事会（トマトスクールの主催）

- 募集パンフレットの作成  
農林水産事務所、市、JAで協議の上作成
- 受講生募集、トマトスクールの運営（主に萩市）  
就農相談会、萩市HP、市・JA広報紙等で募集
- 実習農家との調整等（主にJA）
- 講義（座学）講師（主に農業部）

## 山口あぶトマト高俣支部会（事務局：JA）

- 実習ほ場の提供、実習指導、ほ場視察の受入れ等

# トマトスクールの開催

阿中地域営農幹事会でトマトスクールの内容について検討

- ① 募集対象：将来むつみのトマト部会で栽培する可能性のある人を幅広く募集
- ② 開催期間：トマトの栽培期間である4月～11月に月1回開催
- ③ 講義内容：栽培暦に基づく基礎的内容
- ④ 実習内容：時期毎の主要な作業  
ほ場提供・実習指導は生産者(法人)に依頼

# トマトスクールの開催

## 【講義・実習内容】

H29年度(1年目)

開催月	講義内容	実習内容
4月	開校式 1年間の栽培の流れ	鉢上げ
5月	定植に関わるトマトの生理 農薬の適正使用について	定植
6月	誘引、芽かぎ、摘果、追肥、防除	誘引、芽かぎ、摘果
7月	トマトの病害虫	収穫
8月	生理障害と高温期の管理	収穫、誘引
9月	摘芯と保温管理 土づくり	選果場見学 収穫、摘芯
10月	エスレル処理、土壌分析	エスレル処理 新規就農者ほ場見学
11月	市場について	

# トマトスクールの開催

## 【受講生募集】

市・農協広報、やまぐち農林振興公社、県庁農業振興課、農業大学校、ハローワーク、新聞、ラジオ 等



## 【トマトスクール開催】

H29: 受講生: 17名  
(うち市外1名)

新規就農希望者、新規就農者、トマト栽培農家など...

## プロのトマト農家 目指しませんか？

～萩市トマトスクール受講生募集～

- 土日開催なので休日に受講可能！
- 基礎から学べるので初心者でも安心！
- ほ場での実習があるので実践力が身につく！

日程  
2017年4月～11月  
全8回

※詳細は裏面

場所  
萩市むつみ地域

※萩市大字高佐下のトマト農家ほ場

### 対象

将来、山口あぶトマト部会に所属し、萩市内の農地でトマト栽培を目指す方



※栽培には、ハウスが必要です。



### 主催

主催 阿中営農幹事会  
(JAあぶらんど萩、山口県萩農林事務所、萩市)

### 講師

栽培農家、JA営農指導員、萩農林事務所農業部

### 定員

先着20名

### 受講料

年間3,000円

### その他

各種支援制度、空きハウス、空き家等についても講座の中で紹介しますので、お気軽にご相談ください。

### お申し込み お問い合わせ

裏面の申請票を4月7日(金)までに萩市むつみ総合事務所産業振興部門へ提出願います。

Tel 08388-6-0211  
Fax 08388-6-0218

# 工夫した点

- 受講者は栽培経験の有無によりレベルが異なるため、できるだけ初心者に講義のレベルを合わせるよう心掛けた。
- 実習は、受講生に実際の栽培イメージを持ってもらえるよう、実習場所及び実習指導講師を生産者の方に依頼した。
- 指導農家と事前に実習内容の打ち合わせを行い、実習で生産者の方が説明しやすいように、講義で実習内容やポイントなどを説明するよう心掛けた。



# H29年度のトマトスクールの様子

時期と生育ステージにあった講義・管理作業を実習

講義



実習



実習




経営  
訪問



# 工夫した点(2年目に向けて)

- 将来トマト部会に加入し、トマトで就農する意志のある者を対象に募集
- 萩においてトマトで就農・就業を希望している農業大学の研修生も対象
- 実習ほ場及び講師を県外から新規就農した生産者に依頼



○地域や生産者と早期に馴染む

○新規就農希望者等へのアドバイス



# H30年度のトマトスクールの様子

H30: 受講生: 6名 (うち市外3名)

講義



実習



実習



経営  
訪問



# 就農・就業に向けた支援

## 住宅(市)

- 新規就農者用住宅
- 空き家バンク

## 農地・ハウス (JA)

- 空ハウス等の活用

## 技術支援等 (農業部)

- 就農計画策定
- 資金対応等
- 技術支援等

連携

新規栽培者(就農者)の確保

# 普及活動の成果等

# 普及活動の成果

- トマト栽培の具体的なイメージの理解
- 新たなトマト生産者(部会員)の確保

受講生	うちトマトでの新規就農等	備考 (トマト栽培経験等)
H29 17人	2人(H30経営開始、部会加入)	有
H30 6人	1人(H31開始予定) 1人(H31法人就業予定) 1人(H31～農家研修、H33経営開始)	農大研修生 農大研修生 農大研修生

# 普及活動の成果

- 新規就農者のほ場で実習、講師をお願いしたり、視察等をお願いすることで、新規就農者自身のレベルアップにもつながっている。
- 農業大学校の研修生に受講してもらったことで、むつみ地域に馴染むことができ、また、先輩新規就農者や生産者との関係も出来、就農後の定着にもつながると期待。

# 今後の普及活動に向けて

- 新規就農希望者の就農に向けた支援
- 新規就農者の早期経営安定や定着に向けたフォローアップ
- 新規就農者(栽培者)の受入れのための施設団地の整備
- トマトスクールの取り組みをモデルに、他品目においても新規就農者の確保に向けた取り組みの展開

御清聴ありがとうございました